

枚方市広報アドバイザーが従事した職務の遂行に係る情報

議 題	人口誘導・定住促進における市の PR 等について その他
日 時	平成 29 年 10 月 24 日（火） 14 時 00 分～17 時 00 分
場 所	第 3 会議室
出席者	伊賀広報アドバイザー 市長公室参事 総合政策部副参事 ひらかた魅力推進課長及び同課職員 3 人 広報課長及び同課職員 2 人
主な意見	<p><人口誘導・定住促進における市の PR 等について></p> <p>*シティプロモーション推進の考え方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロゴやキャッチフレーズは、市民の意見を市がコーディネートし、プロが作ったほうがよい。市民や企業が積極的に使いたいと思えるようなデザインである必要がある。その後の発信・展開の方法についてもプロにアイデアを出してもらってはどうか。また、既に広く認知されているキャラクターとのコラボもイニシャルコストはかかるが PR 効果が高い。 ・フィルムコミッションの目的が枚方市と近い自治体を参考にしては。 ・ICT の活用と枚方市のテーマと合っているのか良く考えて取り組みを。 <p>*大阪市内のウォーキングイベントでの枚方市の PR について</p> <p>アンケートをとるなら事業の PR を目的にした内容にするほうが効果的。</p> <p>*地方版図柄入りナンバープレートについて</p> <p>枚方のブランド価値をあげ、このナンバープレートをつけたいと思ってもらえるようにできるかどうか。話題づくりにはなると思う。</p> <p><その他></p> <p>*市立ひらかた病院の情報発信について</p> <p>病院の場合は治療や看護など「本質的なサービス」と接遇などの「付帯的なサービス」があるが「本質的なサービス」が最重要。ホームページで診療予約ができるとか、医師とメールでやりとりができれば患者満足度が上がるのでは。</p> <p>病院の広報紙を病院外で配布するなら、受診メリットを分かりやすく表記する必要がある。健康フェスティバルなどのイベントで配布してはどうか。</p> <p>*情報発信に関する市民アンケートについて</p> <p>前回アンケート時に無回答が多かった質問については、必要性を再検討したほうがよい。紙媒体でのアンケートに回答する人は減っている。Web でも回答できるようにするなどの工夫をしてはどうか。</p>
事務局	市長公室 広報課